

社団法人日本介護福祉士会
(仮称) 認定専門介護福祉士(認知症) 養成研修 開催要綱

1. 趣旨

介護福祉士の専門性を基盤として、認知症の人に対する生活支援の介護サービスの充実に資するため、認定専門介護福祉士(認知症)の育成を目指すものとする。

2. 開催日時

第1回：平成23年3月26日(土) 10:00から

平成23年3月27日(日) 17:30まで

※第2回以降は調整中

3. 会場

第1回：松下IMPビル5階 会議室H(大阪市中央区城見1-3-7)

JR京橋駅徒歩5分 地下鉄大阪ビジネスパーク駅徒歩1分

※第2回以降は調整中

4. 研修時間

合計300時間 ① 講義及び演習 140時間 ② 自職場実習 160時間

※やむを得ない事情により欠席した場合、3年以内に全科目を修了するものとする。

5. 受講要件

以下の3項目全てを満たしている者、又はそれと同等以上の能力を有すると都道府県支部長が認めた者とする。

① 介護福祉士資格取得後5年以上の実務経験を有する者。

(実務経験は介護の業務とし、介護支援専門員、相談員等の業務は含まない。)

② 介護施設、認知症グループホーム、訪問介護事業所等で日常的に認知症ケアを実践している者。

③ 生涯研修制度に位置付けている「ファーストステップ研修」を修了している者又は生涯研修制度に位置付ける研修を150時間以上(100ポイント以上)修了している者。

6. 受講定員

40名(受講者の決定に際しては、日本介護福祉士会会員を優先させていただきます。)

7. 参加費用(資料代を含む)

・日本介護福祉士会会員 50,000円

・その他 100,000円

8. 昼食費（希望者のみ）

全日とも 1食 1,200円

9. 研修のねらい

- ① 認知症の人の尊厳を十分に理解し、尊厳を支える具体的な介護ができる。
- ② 介護過程の展開を適切に行うことができる。
(ニーズ把握、介護計画作成、実施、評価)
- ③ 自職場で部下や後輩に認知症とそのケアについて説明できる。
- ④ 自職場において認知症介護に関する問題解決ができる。

10. 研修内容

別紙参照

11. 修了認定について

日本介護福祉士会の（仮称）認定専門介護福祉士養成委員会において、①研修修了後の認定試験、②自職場実習終了後のレポート（テーマは後日提示）によって修了認定を行い、修了者には日本介護福祉士会会長及び（仮称）認定介護福祉士養成委員会より認定証を発行する。

12. 過去に修了した研修の読替について

日本介護福祉士会において平成18年度から平成21年度に実施した『認定専門介護福祉士（認知症）養成研修』を修了した者は【10. 研修内容】のうち、「認知症の人の生活の理解」及び「認知症の人の医学的・心理的理解」の2科目を任意受講とすることができる。

13. 申込方法

別紙申込用紙に必要事項をご記入のうえ、平成23年3月7日（月）までに都道府県介護福祉士会あてにFAXにてお申し込み下さい。

日本介護福祉士会にて受講者決定後ご自宅あてに受講決定通知及び参加費用振込用紙を送付いたします。

14. お問い合わせ

社団法人日本介護福祉士会 事務局（担当：神田）

TEL：03-3507-0784

FAX：03-3507-8810

MAIL：webmaster@jaccw.or.jp

10. 研修内容

科目名	時間	主な内容
認知症の人の共感的理解	12	①認知症の本質と生きる意味の理解（スピリチュアリティ） ②同じ人として出会うために 1) 喪失体験の理解 2) 心身的状態の変調の理解 3) 心理的状况 ③その人らしさについて
認知症の人の生活の理解	12	①認知症が及ぼす生活への影響 ②環境が及ぼす影響 ③生活とは何か ④マズローの欲求階層説
認知症の人の医学的・心理的理解	12	①認知症を引き起こす疾病について ②認知症の中核症状、周辺症状 ③B P S D（認知症の行動、心理症状） ④認知症の治療
認知症の人の介護の基本、原則	30	①認知症介護の現状 ②認知症の人の尊厳と倫理（パーソンセンタードケア） ③認知症の進行と状態に応じた具体的な介護 ④環境、関係を支援すること
コミュニケーション	12	①認知症の人とのコミュニケーションとは ②様々なコミュニケーション技術 ③「気づき」と「ニーズ」について
サポートネットワーク	12	①介護保険制度と認知症の人の支援 ②認知症の人の社会的・地域的支援体制 ③医療・福祉との連携 ④家族への支援や関わり ⑤認知症の人の権利擁護
介護過程の展開	24	①介護過程の意義と目的 ②生活に視点をおいたアセスメント ③生活支援のための介護計画
職員への教育方法	6	①職員教育の理論と実際 ②チームケアの理論
事例検討	20	①事例研究の方法 ②事例研究のまとめ方 ③事例研究の活用方法

(仮称) 認定専門介護福祉士 (認知症) 養成研修
受講申込書

申込日 月 日

ふりがな				会員番号			
氏名				男・女	昭和 平成	年 月 日生	
自宅住所〒				TEL			
				FAX			
勤務先名							
勤務先住所〒				TEL			
				FAX			
職種				役職			
介護福祉士取得後の 実務経験年数		年		介護職としての 通算経験年数		年	
希望連絡先	自宅・勤務先		メールアドレス (携帯は不可)				
昼食希望 (1食1,200円)		3/26 ・ 3/27 (その後は随時希望を伺います。)					
ファーストステップ研修				修了・受講中・未受講			
生涯研修制度に位置づける研修を150時間以上 修了 (生涯研修制度ポイント100以上所有)				有 ・ 無			
認知症に関する 過去に修了した研修名							
受講動機 (特に認知症介護に関して)							

都道府県介護福祉士会記入欄

受講推薦	介護福祉士会 会長	印
------	-----------	---

※ 記入漏れのないようご記入下さい。

※ お申し込みは各都道府県介護福祉士会までお願いいたします。

社団法人日本介護福祉士会事務局 東京都港区虎ノ門 1-22-13 西勘虎ノ門ビル 3階
TEL 03-3507-0784 FAX 03-3507-8810 E-mail webmaster@jaccw.or.jp